



株主の皆さまへ

第6期 報告書

2018年4月1日～2019年3月31日

CONTENTS

トップインタビュー 1

特集 さらになる成長に向けて 3

トピックス 5

東急ステイ「首都圏から全国へ」 7

ホームページ掲載情報について 8

株主優待制度について 9



変わりゆく時代への挑戦

変化を先取りし、果敢に挑む。
グループ共創で、価値を創造し続ける企業グループへ

代表取締役社長
大隈 郁仁

第6期の振り返りと第7期業績予想

不動産業では、オフィスビル市場は、企業の活
発な増床・拡張需要から空室率の低下や賃料水
準の上昇傾向が継続し、また不動産投資市場で
は、良好な資金調達環境のもとで物件売買価格の
高止まりが続きました。分譲住宅市場では、販売
価格が高止まりを続けるなかで、立地や利便性に
優れた物件を中心に堅調な需要が見られました。

当社グループでは、売上高は9,018億84百万円
(前期比4.1%増)、営業利益は802億5百万円(前
期比3.5%増)、経常利益は707億44百万円(前期
比3.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は
374億59百万円(前期比6.5%増)を計上し、3期
連続で最高益(親会社株主に帰属する当期純利
益)を更新いたしました。

なお、第7期においては、各事業が引き続き堅
調であるほか、秋には「渋谷フクラス」が竣工いた

します。また中期経営計画に基づき投資を進めて
きた再生可能エネルギーなどのインフラ・インダ
ストリー関連施設も順次稼働を迎えていくことな
どから、以下の業績を予想しております。

第7期(2019年度)業績予想

売上高	9,200億円
営業利益	820億円
経常利益	710億円
親会社株主に帰属する当期純利益	390億円

中期経営計画の目標値見直し

当社グループは、「中期経営計画2017-2020」
において、「関与アセット拡大」と「新たな需要創出」
を基本方針に成長戦略を推進してまいりました。
また、前期の公募増資等による財務基盤の強化を
通じ、広域渋谷圏をはじめとする都心主要エリア

への積極的投資により、賃貸事業基盤の一層の
強化に向けて注力しております。

推進中の再開発等プロジェクトが順調に進捗
し、また業績面でも本計画策定当初の想定を上
回る水準で推移している状況を踏まえ、本年5月
に当社は、計画最終年度である2020年度の目標
として掲げる財務面の指標を、以下のとおり見直
しいたしました。

〔中期経営計画最終年度目標〕

営業利益	950億円
親会社株主に帰属する当期純利益	500億円
D/Eレシオ(有利子負債/自己資本)	2.3倍以下
EBITDA倍率(有利子負債/償却前営業利益)	10倍水準
EPS(1株当たり当期純利益)	69.53円
ROE(自己資本利益率)	8.0%超

➡ 中期経営計画の目標値見直しの詳細は3~4
ページをご参照ください。

今後も、中期経営計画に基づく3つの成長戦略（「ライフスタイル提案型の街づくり」「循環型再投資事業の領域拡大」「ストックの活用強化」）を推し進め、グループ一丸となってこの新たな目標値の達成に取り組み、長期持続的な企業価値の向上と、「価値を創造し続ける企業グループ」の実現を目指して邁進してまいります。

株主の皆さまへ

当社は引き続き、株主の皆さまとの長期的な信頼関係づくりに積極的に取り組んでまいります。

株主還元では、安定的な配当の維持継続とともに配当性向25%以上を目標とする方針に基づ

き、今回の期末配当は1株につき8円とさせていただきます。また株主優待制度では、継続保有株主優遇制度のカタログギフトにおいて、当社グループの通販サイト「逸品おとりよせ」の食品アイテムをさらに充実させております。加えて、「株主様ご優待券」でも、今回（2019年6月発行分）より、札幌・京都・福岡の東急ステイやホテルハーヴェスト京都鷹峯をはじめ、優待利用対象施設を拡充いたしました。（→P9）

株主の皆さまにおかれましては、変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

動画のご紹介

当社では、株主総会当日に放映した事業報告等の映像をホームページに掲載しております。今年の動画は7月上旬より配信予定です。当日ご来場いただけなかった株主さまにもご覧いただけますと幸いです。

株主総会当日に放映した映像

<https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/ir/stockandbond/generalmeeting/>



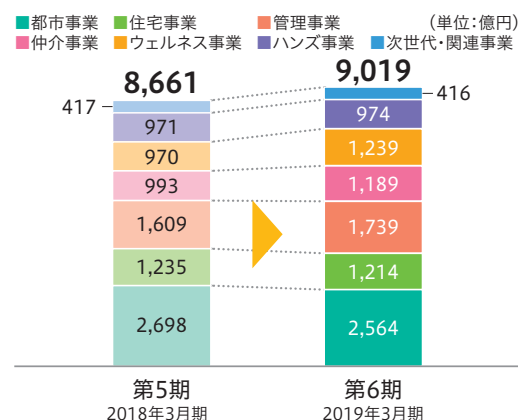
また、グループの仕事と人を紹介する動画も掲載しております。

グループの仕事と人を紹介する動画

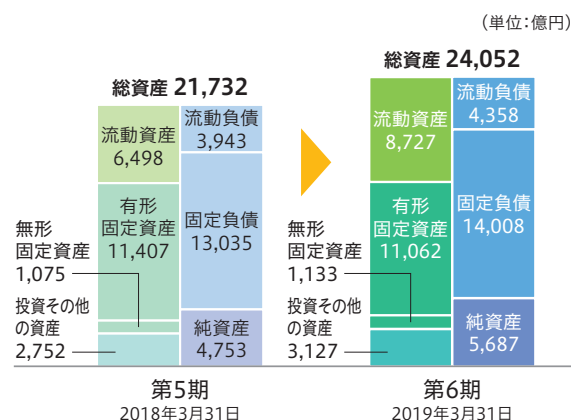
<https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/efforts/t-stories/>



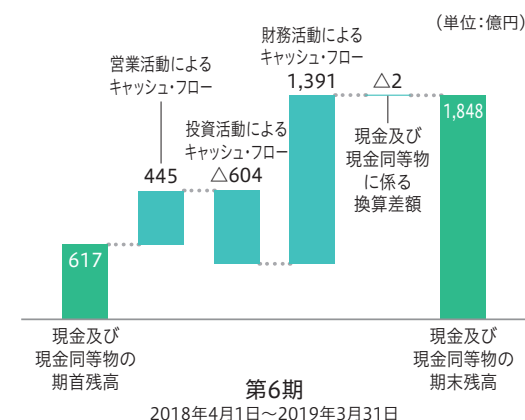
売上高の推移（全社・消去除く）



連結貸借対照表の概要



連結キャッシュ・フロー計算書の概要



POINT

売上高 … ウェルネス事業における新規施設の引渡しや物件売却収益の増加、仲介事業の好調等により対前期358億円増収

総資産 … 仕掛販売用不動産や投資有価証券の増加等により前期末から2,320億円増加

さらなる成長に向けて

当社は、広域渋谷圏への継続的投資とさらなる価値向上にむけて2018年10月に公募増資を実施いたしました。

引き続き、広域渋谷圏への積極的投資により、賃貸事業基盤の強化を加速いたします。また、「中期経営計画2017-2020」において、2020年度の目標指標を見直いたしました。今後とも中長期的な企業価値・株主価値の向上をめざしてまいります。

1. 公募増資の実施 (2018年10月)

募集株式

110,000千株

(自己株式処分を含む)

増加資本金額

668億円

公募増資の背景

中期経営計画の
着実な進捗

- 中期経営計画が順調に進捗
- 「渋谷駅」周辺大型再開発が着実に進捗



東京オフィス
マーケット

- 大量供給問題の懸念は後退
- 中長期的にはエリア間競争は激化

本公募
増資による
財務基盤の
強化

積極的投資による
賃貸事業
基盤の強化と
NAV*の向上

* Net Asset Value :
B/S上の自己資本に、賃貸等不動産の時価評価
と賃貸等不動産の簿価の差に法人税等を考慮
した値を加えたもの

都心主要エリアにおける
高付加価値プロジェクトを推進

高いエリアポテンシャルを有する
広域渋谷圏への継続的投資

2023年度までに
3,500億円の投資計画を設定

2. 中期経営計画の目標値見直しについて

当社を取り巻く事業環境は概ね堅調に推移しており、当社の業績は「中期経営計画2017-2020」の策定当初の想定を上回って推移しております。今般、本計画の進捗状況を踏まえ、「中期経営計画2017-2020」で定めた成長戦略の進展や2018年10月に実施した公募増資等を考慮し、本計画の最終年度である2020年度の財務面での目標指標を見直すことといたしました。

なお、2020年度の財務面での目標指標は、従来から公表していた指標に加えて、資本政策の観点から株主価値向上の指標としてEPS^{※1}及びROE^{※2}の目標を追加いたしました。

※1 EPS：1株当たり当期純利益 ※2 ROE：自己資本利益率

堅調な事業環境

当初計画を上回る事業実績

公募増資の実施

	2017年度 実績	2018年度 実績	2019年度 予想	2020年度 目標	前回発表 (2017年5月)	対前回 発表
営業利益(億円)	775	802	820	950	930	+20
当期純利益 ^{※3} (億円)	352	375	390	500	420	+80
D/Eレシオ(倍)	2.6	2.3	2.3	2.3倍以下	2.3倍程度	—
EBITDA倍率(倍)	11.4	11.7	12.2	10倍水準	10倍水準	—
EPS(円)	57.80	56.84	54.24	69.53	—	—
ROE	7.7%	7.3%	6.8%	8.0%超	—	—

※3 親会社株主に帰属する当期純利益

推進プロジェクト



渋谷ソラスト以外は完成予想図

TOPICS 1

「LIFE STORY TOWN」

“住まい”を起点としたライフスタイル提案型街づくり事業 「ブランズタワー大船」

東急不動産ホールディングスグループは、「一人ひとりの暮らしに新しい物語を。」をコンセプトに、住まいを起点とした新しいライフスタイルを提案する街を「LIFE STORY TOWN」として展開しています。

理想の街づくりをめざし、「社会課題の解決を図ること」、「竣工後も支え、守り続け、育てること」の2つを使命として考えています。

ブランズタワー大船は、再開発事業の中心となる分譲マンションです。この住まいを拠点とし、大船駅北第二地区市街地再開発組合（東急不動産が参加組合員として参画）から東急コミュニティーがエリアマネジメント業務を受託し、コミュニティ形成のサポートをする事で街に活気を生みだし、また、グループの強みである幅広い事業領域を活かしながら、街や地域を含めたトータルな価値創造に取り組み、「LIFE STORY TOWN」の実現をめざします。



完成予想図

TOPICS 2

東急不動産の学生レジデンス 「CAMPUS VILLAGE」関西圏初展開

「キャンパスヴィレッジ 京都西京極」3月より入居開始

学生レジデンス事業のコンセプトは、「次の社会を担う学生たちへ、安心安全な住環境とともに、新しいライフスタイルを提案する住まい」です。東急不動産ホールディングスグループで開発から管理運営まで行い、入居する学生だけでなく、保護者の方にも安心していただける住まいをめざしています。

本物件の位置する京都市西京極エリア周辺には、京都外国語大学をはじめとしたターゲット大学が立地し、西京極総合運動公園を中心に緑が多く豊かな自然環境が広がる、住環境にも優れたエリアとなっています。2階以上の寮室ではクアトロ(4次)セキュリティ(1階住戸についてはトリプル(3次)セキュリティまで)を実現した設計としています。本物件では約17㎡(1R)の住戸を113室用意しました。学生レジデンス事業では、2020年度には1,450室程度まで運営規模を拡大してまいります。



TOPICS 3

東急ハンズ シンガポールに直営4店舗目を出店!

チャンギ国際空港隣接 「東急ハンズ ジュエル店」オープン

東急ハンズは「ここは、ヒントマーケット。」のブランドスローガンのもと、幅広い品揃えと様々なイベントで、お客さまの生活を豊かにする「ヒント」を提供し、一人ひとりのライフスタイルを実現するお手伝いをいたしております。

2019年4月に同社は、チャンギ国際空港隣接の商業施設に、シンガポールでは4店舗目となるジュエル店を開業いたしました。ジュエル店では、これまでのシンガポールでの出店経験を活かして、地元のお客さまからご要望いただいた商品などを強化するとともに、日本で話題の商品や人気商品、「安心・信頼」「高品質」の日本製商品などを取り揃え、日本国内と同様に「新鮮さ・驚き・楽しさ」を提供いたします。また、国際空港を利用される様々なお客さま、ならびにシンガポール東部地区近隣のお客さまに向け、ジュエル店ならではのハンズの魅力を凝縮した店舗を展開してまいります。

■店舗概要

出店場所 78 Airport Boulevard #02-203 Jewel Changi Airport Singapore 819666 シンガポール ジュエル チャンギエアポート2階・3階の一部

交通 MRT東西線「チャンギエアポート」駅直結

店舗面積 772平方メートル

取扱カテゴリー ヘルス&ビューティ、ステーションナリー、ハウスウェア、バッグ&トラベル、など



TOPICS 4

東急不動産ホールディングス



「気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD)」提言への賛同を表明

東急不動産ホールディングスは、金融安定理事会(FSB)によって設立された「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」の提言への賛同を表明しています。当社グループは「中期経営計画2017-2020」においても、ESGマネジメントの推進を掲げており、今後も持続的成長と長期的企業価値向上に取り組んでまいります。

TCFD(Task Force on Climate-related Financial Disclosure)とは

G20財務大臣・中央銀行総裁会合からの要請を受けた金融安定理事会(FSB)が2015年に設立したタスクフォースを指します。気候変動は世界経済にとって深刻なリスクとし、「ガバナンス」「戦略」「リスク特定」「指標・目標」について把握・開示を推奨した提言を公表しています。

東急不動産



再生可能エネルギー 100%利用を目指す「RE100」に加盟

東急不動産は2019年4月に事業活動で消費する電力を100%再生可能エネルギーで調達することを目標とする国際的なイニシアティブ「RE100」に加盟しました。

同社は、2014年に太陽光事業に参入して以降、再生可能エネルギー事業を本格展開し、北海道から九州まで、保有・運営する再生可能エネルギー事業施設数は計43箇所(2019年3月末日時点、開発中案件を含む)で定格容量819MW(共同事業含む総関与事業値)です。

同社は、2050年までに事業活動で消費する電力を100%再生可能エネルギーにすることを目標とし、将来的に再生可能エネルギーを自社利用することで「RE100」を実現し、事業を通じてサステナブルな社会の実現に取り組んでまいります。



2019年6月発行分の
「株主様ご優待券」にて、国内の
東急ステイ24施設がご利用いただける
ようになりました。ご優待内容は同封の
「株主様ご優待券」をご覧ください。



東急ステイ「首都圏から全国へ」

東急ステイは「ビジネス」から「観光」、「転勤等の一時住まい」まで、海外からの旅行者も含め、中長期滞在のお客さまをメインターゲットに、『1泊でも中・長期滞在でも快適な空間』を提供することをコンセプトに洗濯乾燥機・電子レンジ・ミニキッチン（一部タイプ）などを客室に設置したホテルです。

2017年11月の京都出店から札幌、福岡の6店舗が開業し、現在は首都圏エリアとあわせて24店舗3,687室*の規模で事業を展開しています。中期経営計画最終年度の2020年度には、29店舗約4,700室*規模まで拡大する予定です。

*東急ステイレジデンスを除く

新規出店	開業予定
(仮称)東急ステイ那覇	2019年度冬
(仮称)東急ステイ大阪本町	2019年度冬
(仮称)東急ステイ金沢	2019年度冬
(仮称)東急ステイ高山	2020年春
(仮称)東急ステイ函館	2020年夏

北海道エリア

東急ステイ札幌 185室

所在 北海道札幌市中央区南一条西1-13-4

東急ステイ札幌大通 176室



「東急ステイ札幌大通」は、「東急ステイ札幌」と同じく札幌市営地下鉄「大通」駅至近に位置し、全ての客室に洗濯乾燥機と電子レンジを備えております。また、東急ステイでは初めて、コネクティングルームを採用し、ビジネス、単身でのご利用のみならず、ご家族やグループでの観光や、2泊以上の少し長めの滞在にも快適にお過ごしいただける客室をご用意しております。

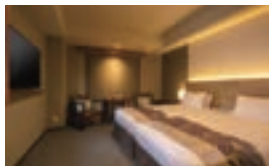
所在 北海道札幌市中央区南二条西5-26-2

近畿エリア

東急ステイ京都 両替町通 182室

所在 京都府京都市中京区両替町通姉小路下る柿本町392番

東急ステイ京都 新京極通 54室



「東急ステイ京都 新京極通」は、松竹株式会社の創業の地であり、「阪井座」という芝居小屋があった場所に誕生しました。新京極通は、今も昔も変わりなく、活気と賑わいに溢れており、国際色豊かな京都観光の中心とも言える河原町・新京極エリアの中心です。東急ステイ京都シリーズは京都市内で全236室での展開となります。

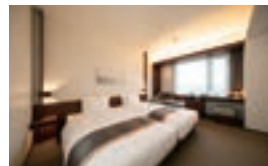
所在 京都府京都市中京区新京極通四条上る中之町557番

九州エリア

東急ステイ博多 216室

所在 福岡県福岡市博多区博多駅南1-11-11

東急ステイ福岡天神 252室



福岡はビジネス・レジャーの需要が高いエリアです。ビジネスに便利な立地の「東急ステイ博多」に続いて、「東急ステイ福岡天神」は5タイプの客室、コネクティングルームをご用意し、レジャーのお客さまのご要望に幅広くお応えできるよう多彩な客室をご用意しております。

所在 福岡県福岡市中央区春吉3-21-24

ホームページ掲載情報について

個人投資家・株主の皆さまに、より深く当社グループをご理解いただくための情報を掲載しています。
ぜひご覧ください。



東急不動産ホールディングスの個人投資家・株主の皆さまへ 情報ページ

<https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/ir/individual/>

中期経営計画から
株主優待まで、
当社のことを
ご説明しています。

株主総会
情報

株主還元
(配当等)

株主優待

当社情報をお探しの際は、
ホームページ
「個人投資家・株主の皆さまへ」を
ご覧ください。



お探しの情報に
たどりつきやすく
なるように情報を
整理しています。

当社の
事業展開

中期
経営計画

個人投資家
説明会資料

当社の
あゆみ

... and more!

「株主さまとのコミュニケーション」
ページは株主さまに当社事業を
より深くお伝えするイベントの
開催報告を掲載しています。



「株主さまとのコミュニケーション」

<https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/ir/individual/communication/>

開催
報告



クレールレジデンス 横浜十日市場見学会

当社グループの事業内容をより深くお伝えし、ご理解を深めていただくことを目的として、2019年2月22日、3月2日に「クレールレジデンス横浜十日市場」見学会を開催し、延べ36名（同伴者含）にご参加いただきました。

見学会では「シニア住宅事業のご説明」、ミニセミナー「介護保険制度利用による介護保険サービス」のあとに、「クレールレジデンス横浜十日市場」のシニアフロアとケアフロアのモデルルームやデイルーム等をご見学いただきました。

参加された株主さまからは「会社の事業やその理念や方針がわかる場で有意義な時間が過ごせました。」「色々な工夫がなされていた。今後需要が増える分野なので期待しています。」とのお声をいただきました。



「株主様ご優待券」の対象施設拡充 及び優待内容の一部変更について

当社グループ施設をご優待料金にてご利用いただける「株主様ご優待券」は、今回（2019年6月発行分）より、対象施設を拡充し優待内容の一部を変更いたしました。主な変更内容は下記の通りです。

ご優待内容及びご利用方法等
詳細につきましては、同封の
「株主様ご優待券」をご確認ください。



東急ステイ

P7

対象エリアを札幌、京都、福岡等に拡大し、対象施設は24施設になります。

優待内容を東急ステイ公式ウェブサイト「シンプルステイ」プラン料金の10%引きに変更いたします。



対象施設を従来の東京エリアから、国内の東急ステイ全ホテルに拡充いたしました。加えて、ご優待内容を「正規料金の40%割引」から「東急ステイ公式ウェブサイト『シンプルステイ』プラン料金の10%引き（ご予約時の販売料金からの割引）」に変更いたします。販売料金は空室状況等により変動するため、販売料金からの割引制度に移行いたします。

リゾートホテル

P10

2019年10月1日よりホテルハーヴェスト京都鷹峯が加わり、対象施設は16施設になります。

2019年10月1日よりご優待料金を1泊大人素泊り6,050円（消費税込※）/人～に改定いたします。



2019年10月1日より「ホテルハーヴェスト京都鷹峯」が対象施設となります。また、同日付で、サービス品質の維持向上のための人件費上昇や光熱費高騰への対応等から、ご優待料金を改定させていただきます。改定後の料金は、同封の「株主様ご優待券」をご参照ください。

※料金の表示は、2019年5月時点で予定されている2019年10月1日からの消費税率10%で算出しています。

NEW

旧軽井沢KIKYOキュリオ・コレクション by ヒルトン

P10

公式ウェブサイト販売料金より10%引き（対象プラン：素泊、1泊朝食付、1泊2食付）にてご利用いただける優待を新設いたします。

NEW

パラオ パシフィック リゾート P10

2019年9月1日よりザ プリスティン ヴィラズ アンド バングローズ アット パラオ パシフィック リゾートを対象施設に追加いたします。

新規対象施設のご案内

ホテルハーヴェスト京都鷹峯

美しい景観とともに、 五感で楽しむ「京」のリゾート。

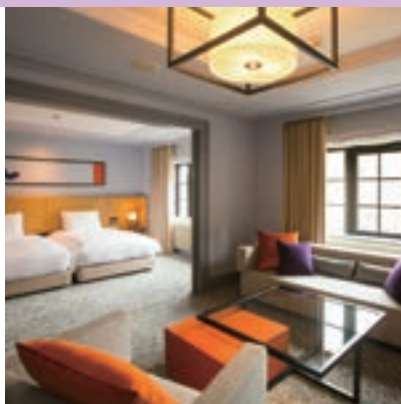
京都洛北・鷹峯のふもと、約35,000坪にもおよぶ「しょうざんリゾート京都」の広大な敷地内に位置する〈ホテルハーヴェスト京都鷹峯〉。四季折々に表情を変える庭園、涼やかな川のせせらぎや石畳の小径など、美しい自然と京風情を感じながら贅沢なひと時をお過ごしください。



旧軽井沢 KIKYO キュリオ・コレクション by ヒルトン

伝統あるリゾート地 軽井沢で過ごす贅沢な時間

ホテル内には光と岩の異なるデザインを組み合わせたスタイリッシュな大浴場や中庭に佇むチャペル、フィットネスジムやレストランなど共用施設も充実しており、豊かな自然や高地の新鮮な空気を味わいながら、都会の喧騒を離れた伝統あるリゾート地の軽井沢で贅沢なひと時をお寛ぎいただけます。



ザ プリスティン ヴィラズ アンド バンガローズ アット パラオ パシフィック リゾート

全室独立型ヴィラタイプの ハイグレードエリア

当ホテルは、プールヴィラと水上バンガローからなり、ゲストのための、専用レセプション、ライブラリー、ラウンジ、レストラン、大人用プール等で構成されたパブリック棟も新設、独立したハイグレードなエリアとして贅沢なひと時をお過ごしください。



● 継続保有株主優遇制度について

500株以上、3年以上継続保有の株主さまに対象期間の保有株式数に応じてオリジナルカタログギフトを年1回(6月末)贈呈する制度です。今年度は、2019年3月末日から遡り7回の割当日(2016年3月末日、2016年9月末日、2017年3月末日、2017年9月末日、2018年3月末日、2018年9月末日、2019年3月末日)に当社の株主名簿に同一株主番号で継続して掲載された株主さまに対し、7回の基準日に保有されていた最小株式数に応じて、カタログギフトを贈呈いたします。対象の株主さまには下記カタログギフトのいずれかを同封しております。カタログギフトの商品は、株主さまのご要望に応え、食品・寄付商品を拡充いたしました。お申込有効期限は2019年10月末日となっておりますので、期限内にお申込ください。

2019年度カタログギフト



保有株式数
5,000株以上
コース **10,000円**相当



保有株式数
1,000株以上5,000株未満
コース **5,000円**相当



保有株式数
500株以上1,000株未満
コース **2,000円**相当

会社概要／株式の状況 (2019年3月31日現在)

会社概要

商 号	東急不動産ホールディングス株式会社 Tokyu Fudosan Holdings Corporation
設 立	2013年10月1日
資 本 金	77,562,030,000円
従 業 員 数	連結21,976名
ホームページアドレス	https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/
所 在 地	〒107-0062 東京都港区南青山2-6-21 TK南青山ビル
2019年8月中旬から	〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-21-1 渋谷ソラスタ

役員

(2019年6月26日現在)

代表取締役会長	金 指 潔
代表取締役社長 社長執行役員	大 隈 郁 仁
取締役執行役員	神 真 二
取締役執行役員	植 村 仁
取締役執行役員	雑 賀 克 英
取締役執行役員	西 川 弘 典
取締役執行役員	岡 田 正 志
取締役執行役員	木 村 昌 平
取締役	野 本 弘 文
取締役	吉 崎 浩 一 ^{※1}
取締役	貝 阿 彌 誠 ^{※1}
取締役	新 井 佐 恵 子 ^{※1}
取締役	小 笠 原 倫 明 ^{※1}
執行役員	太 田 陽 一
執行役員	三 木 克 志
執行役員	吉 浦 勝 博
執行役員	古 沢 繁 之
執行役員	木 村 成 一
執行役員	星 野 浩 明
執行役員	小 室 明 義
執行役員	速 川 智 行
執行役員	池 内 敬
執行役員	西 村 和 浩
執行役員	亀 島 成 幸
常勤監査役	持 田 一 夫
常勤監査役	橋 詰 雅 彦
監査役	浅 野 友 靖 ^{※2}
監査役	武 智 克 典 ^{※2}

※1印は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

※2印は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

株式の状況

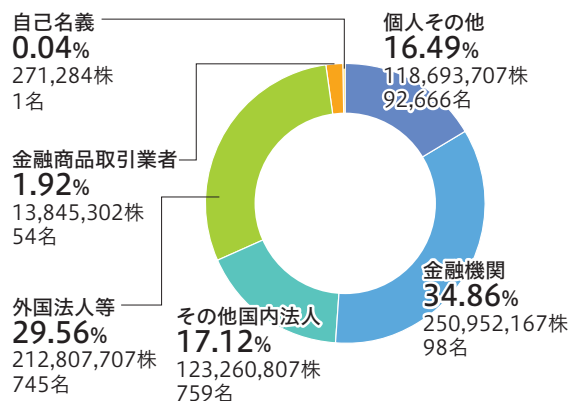
発行可能株式総数	2,400,000,000株
発行済株式総数	719,830,974株
株主総数	94,323名
単元株式数	100株

大株主の状況

株主名	株数(千株)	持株比率(%)
東京急行電鉄(株)	114,379	15.90
日本マスタートラスト信託銀行(株)信託口	54,233	7.54
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)信託口	53,955	7.50
三井住友信託銀行(株)	16,008	2.22
第一生命保険(株)	14,918	2.07
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	14,240	1.98
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)信託口4	11,176	1.55
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)信託口5	10,410	1.45
ジェーピー モルガン チェース バンク 385151	9,453	1.31
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)信託口7	9,259	1.29

(注) 持株比率は、自己株式271,284株を控除して計算しております。

所有者別分布状況



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
株主確定基準日	定時株主総会、期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
公 告 方 法	電子公告の方法により行います。 公告掲載URL https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/ ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関 (郵便物送付先) (電話照会先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
(インターネット) ホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

お知らせ

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行(株)にお申し出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行(株)にお申し出ください。

特別口座について

株券電子化前に「ほふり」((株)証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行(株)に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。
この冊子は、地球環境に配慮し、FSC®認証紙と植物油インキを使用しています。